

Pioneer

USB 3.2 Gen1/2.0対応
External BD/DVD/CD Writer for Archive

BDR-WX01DM

取扱説明書



BDXL™



このたびは、パイオニア製 BDR-WX01DM をお買い求めいただきましてまことにありがとうございます。本機の性能を十分に発揮させて効果的にご利用いただくために、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。

- 本機のご使用にあたっては、各国の著作権法に抵触しないようご注意ください。
本機を使用して著作物の記録を行う場合には、各著作権者・著作隣接権者の許諾を得る必要があります。
各権利者の許諾なくして著作物の記録を行った場合には、処罰の対象となる場合があります。(この場合の権利者とのトラブルについては、弊社は一切の責任を負いかねます。)
- 本製品の使用により、または故障により生じたデータの損失ならびに、その他直接、間接の損害につきましては、当社は一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
重要なデータに関しては、万一に備えてバックアップ(複製)を行ってください。
- 本製品は、日本国内専用モデルですので、日本国外での本製品の保守・修理などのサポートは行っておりません。本書に記載されている内容は、改良の為予告なく変更することがあります。
- 本書に記載されている会社名、製品名およびシステム名は各社の登録商標ですが、TM、® マークは明記しておりません。

本機は一般家庭用機器として作られたものです。一般家庭用以外(例えば飲食店などでの営業用の長時間使用、車輛、船舶への搭載使用)で使用し、故障した場合は、保証期間内でも有償修理を承ります。

この装置は、クラス B 機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
使用上のご注意に従って正しい取り扱いをしてください。 VCCI-B



警告

この製品は IEC 60825-1:2014 規格の基で評価されたクラス 1 レーザ製品ですが、内部にはクラス 1 のレベルを超える危険なレーザ放射があります。分解や改造などは絶対に行わないでください。

クラス 1 レーザ製品

危険なレーザ放射に接する恐れのある部分には、以下の注意文表示があります。

WARNING	CLASS 3B VISIBLE AND INVISIBLE LASER RADIATION WHEN OPEN, AVOID EXPOSURE TO THE BEAM.
AVERTISSEMENT	RADIATIONS LASER VISIBLES ET INVISIBLES DE CLASSE 3B QUAND OUVERT. ÉVITEZ TOUT EXPOSITION AU FAISCEAU.
WARNUNG	BEI GEÖFFNETER ABDECKUNG IST SICHTBARE UND UNSICHTBARE LASERSTRAHLUNG DER KLASSE 3B IM GERÄTEINNEREN VORHANDEN. NICHT DEM LASERSTRAHL AUSSETZEN!
ADVERTENCIA	CUANDO SE ABRE HAY RADIACIÓN LASER DE CLASE 3B VISIBLE E INVISIBLE. EVITE LA EXPOSICIÓN A LOS RAYOS LASER.
WAARSCHUWING	KLASSE 3B, ZICHTBARE EN ONZICHTBARE LASERSTRALING, INDIEN GEOPEND, VERMIJD BLOOTSTELLING AAN DE STRAAL.
VAROVANÍ	VIDITELNÉ A NEVIDITELNÉ LASEROVÉ ŽÁRENÍ TRIEDY 3B PŘI OTEVŘENÍ. VYVARUJTE SE VYSTAVENÍ PAPERKŮJ.
OSTRZEŻENIE	WIDOCZNE I NIEWIDOCZNE PROMIENIOWANIE LASEROWE KLASY 3B PRZY OTWARCIU. UNIKAJ EKSPOZYCJI NA PROMIENIOWANIE.
AVVERTIMENTO	CLASSE 3B RADIAZIONE LASER VISIBILI E INVISIBILI QUANDO APERTO. EVITARE L'ESPOSIZIONE AL TRAVE.
VARNING	KLASS 3B SYNLIG OCH OSYNLIG LASERSTRÅLNING NÄR DENNA DEL ÄR ÖPPNAD. UNDVIK ATT UTSÄTTA DIG FÖR STRÅLEN.
POZOR	VIDITELNÉ A NEVIDITELNÉ LASEROVÉ ŽÁRENIE TRIEDY 3B PRI OTVORENÍ. VYHNITE SA VYSTAVENIU LÚČU.
FIGYELEM	3B. OSZTÁLY LÁTHATÓ ÉS LÁTHATATLAN LÉZERSUGÁRZÁS. NYITVA, KERÜLJE KI A SUGÁRNAK VALÓ EXPOZÍCIÓT.
警告	ここを開くとクラス 3B の可視レーザ放射及び不可視レーザ放射がでる。ビームの被ばくを避けること。
注意	打开时有 3B 类可见及不可见激光辐射。避免光束照射。

推奨動作環境

下記動作環境は、あくまで目安です。動作を保証するものではありません。

【Windows】

BD/DVD/CD ディスク記録・再生時

- 対応 OS : Windows® 10、Windows 11 各日本語版

専用アプリ(DM Archiver)で DM for Archive 対応ディスク記録時

- 対応 OS : Windows 10 (64 ビット)、Windows 11 各日本語版
- CPU : Intel® Celeron® 2.8 GHz 以上
- メモリ : 4 GB 以上
- 内蔵ストレージ空き容量 : 25 GB 以上
- インターフェース : USB 3.0 以上
- ディスプレイ解像度 : 1280 × 720 以上
- 下記アプリケーションがインストールされていること(DM Archiver のインストーラーに同梱されてます)
 - Microsoft .NET framework 4.8 以上
 - Microsoft Visual C++2022 再配布可能パッケージ (VC++ 14.32.31326)以上

【Mac】

- 対応 OS : macOS Big Sur 11、macOS Monterey 12、macOS Ventura 13

最新の OS 対応状況と推奨動作環境は、製品 Web サイトを参照ください。
<https://jpn.pioneer/ja/pcperipherals/bdd/products/bdr-wx01dm/>

お使いになる OS、アプリケーションにより、必要環境は異なります。
OS、アプリケーションソフトに関する相談は、各ソフトメーカーの相談窓口にお問い合わせください。

目次

安全上のご注意.....	6
お使いになる前に.....	12
使用上のご注意.....	13
特長.....	16
各部の名称と働き.....	19
電源コードの接続.....	22
接続のしかた (Windows との接続)	23
接続のしかた (Mac との接続)	25
DM for Archive とは	27
DM Archiver のダウンロードとインストール	28
JIS X6257 (長期データ保存用光ディスクの品質判別方法 および長期保存システムの運用方法) について	29
JIIMA 認証について	30
DM for Archive 対応ディスクについて.....	31
緊急時のディスクの強制取り出し方法.....	32
仕様.....	33
トラブルと対策.....	35
保証とアフターサービスについて.....	37

安全上のご注意

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△ 記号は注意(警告を含む)しなければならない内容であることを示しています。
図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。



⊘ 記号は禁止(やってはいけないこと)を示しています。
図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



● 記号は行動を強制したり指示する内容を示しています。
図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)が描かれています。

本製品(付属品を含む)に表示の記号は以下を表しています。

～ AC (交流)

— DC (直流)


警告
〔異常時の処置〕

プラグを抜け

- 万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると火災や感電の原因となります。すぐにUSBケーブルを本機から、ACアダプターの電源プラグをコンセントからそれぞれ抜いてください。煙が出なくなるのを確認し、販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



プラグを抜け

- 万一、内部に水や異物などが入った場合は、USBケーブルを本機から、ACアダプターの電源プラグをコンセントからそれぞれ抜いて、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。



プラグを抜け

- 万一、本機を落としたり、カバーを破損した場合は、USBケーブルを本機から、ACアダプターの電源プラグをコンセントからそれぞれ抜いて、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

〔本機の使用環境について〕

禁止

本機の使用環境温度範囲は5℃～35℃、使用環境湿度は20%～80%（結露のないこと）です。

風通しの悪い所や湿度が高すぎる場所、直射日光（または人工の強い光）の当たる場所に設置しないでください。



禁止

- 本機に水が入ったり、濡れたりしないようにご注意ください。湿気が多い場所では使用しないでください。火災や感電の原因となります。

〔設置〕

禁止

- 放熱を良くするために、他の機器や壁との間隔をとってください。ラックに入れる時はすき間をあけてください。また、次のような使い方をしないでください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
 - あおむけにする。
 - じゅうたんの上に置く。
 - 風通しの悪い狭いところに押し込む。
 - テーブルクロスなどをかける。



禁止

- 本機の上に火がついたろうそくなどの裸火を置かないでください。火災の原因となります。



禁止

- 裸火または熱源の近くに置かないでください。火災や変形の原因となります。



注意

- 風呂場・シャワー室などでは使用しないでください。火災・感電の原因となります。

〔使用方法〕

禁止

- 動作中に、衝撃や振動を加えたり、USBケーブルやACアダプターの電源プラグを抜いたり差したりしないでください。



禁止

- 動作中に本機を動かしたり、持ち上げたりしないでください。ディスクは高速で回転していますので、本機を持ち上げたり、移動したりすると、ディスクが傷つきます。移動するときは、ディスクを取り出し、電源を切ってから行ってください。



警告



禁止

- ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しないでください。ディスクは機器内で高速回転しますので、飛び散ってけがや故障の原因となることがあります。



禁止

- 付属の AC アダプターおよび電源コードは本機専用です。絶対に他の機器に使用しないでください。火災・感電の原因となります。



禁止

- 本機付属の AC アダプターおよび電源コード以外は使用しないでください。他の AC アダプターおよび電源コードを使用すると火災の原因となります。

本機付属の AC アダプターおよび電源コードをお使いの際は、以下をお守りください。



禁止

- 電源コード、AC アダプターのコードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。また、電源コードが引っ張られないようにしてください。コードが傷ついて、火災や感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うと、それに気付かずに重い物をのせてしまうことがあります。



禁止

- AC アダプターおよび電源コードは、乳幼児の手が届く所に置かないでください。AC アダプターのコードが誤って首に巻きついた場合、窒息する恐れがあります。



禁止

- 表示された電源電圧(100 V AC, 50/60 Hz)以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。



禁止

- 本機を船舶などの直流(DC)電源には接続しないでください。火災や感電の原因となります。



注意



プラグを抜く

- 電源プラグの刃および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は、電源プラグを抜いてから乾いた布で取り除いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



禁止

- 濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電の原因となることがあります。



禁止

- 電源コード、AC アダプターのコードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して火災や感電の原因となります。コードが傷んだら(芯線の露出や断線など)販売店に交換をご依頼ください。

⚠ 警告



禁止

- 電源プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき火災や感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。



禁止

- 電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被ふくが溶けて、火災や感電の原因となることがあります。



プラグを抜け

- 移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、USB ケーブルを外してから行ってください。コードが傷つき火災や感電の原因となることがあります。



禁止

- 雷が鳴り出したら電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。



禁止

- AC アダプターおよび電源コードを水滴がかかる場所に置かないでください。



プラグを抜け

- 製品はコンセントの近くで、電源プラグ/AC アダプター(遮断装置)に容易に手が届くように設置し、旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。



禁止

- ガス管、電話のアース線、避雷針にアース線を接続しないでください。



禁止

- 本機の電源コードはアース付き電源コードですので、必ずアース線を接続してください。



禁止

- アース接続は必ず、電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。



禁止

- アース線は絶対にコンセントに挿入しないでください。



禁止

- 本機の隙間などから、内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災や感電の原因となります。



禁止

- 本機や AC アダプターのカバーを外したり、改造したりしないでください。内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因となります。内部の点検や整備、修理は販売店にご依頼ください。

本製品は精密機器のため、分解が必要の際には必ず販売店に依頼してください。



禁止

- 本機の上に花びん、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。



禁止

- 本機の上には、ものを置かないでください。故障の原因になったり、バランスがくずれて倒れたり、落下したりしてけがの原因となることがあります。



禁止

- 本機の電源がオン状態の時は、本機や AC アダプターに布やシートを被せて使用しないでください。

注意



注意

- 冬季などに本機を戸外から暖房中の室内に持ち込んだり、本機を設置した部屋の温度を暖房などで急に上げたりすると、動作部やレンズに水滴が付きます(結露)。結露したままでは本機は正常に動作しません。結露が起これば(結露の程度にもよりますが)、USBケーブルを本機から、ACアダプターの電源プラグをコンセントからそれぞれ抜いた状態でしばらく放置し、完全に本機が乾燥するまで待ってから電源を入れてください。結露は夏にクーラーやエアコンの風が直接当たるところでも起こることがあります。その場合には設置場所を変えてください。



注意

- 本機に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。特にお子様ご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがの原因になることがあります。



注意

- 小さな部品はお子様や幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込んだ場合は、ただちに医師にご連絡ください。

(設置)



注意

- 電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。



注意

- 電源プラグは、根元まで差し込んでほこりがあるコンセントに接続しないでください。発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。



注意

- ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。



注意

- 本機を調理台や加湿器のそばなど油煙、湿気あるいはほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



注意

- 窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。火災の原因となることがあります。

この製品をご使用の際は、本書およびACアダプターのラベルに表示している安全に関する情報をご確認ください。

D3-4-2-4_B1_Ja



注意

【本機使用上のご注意】

- ほこりの多い場所や、高温・多湿の場所では使用しないでください。
- 振動や衝撃が加わらないようにしてください。
- 異物や水が入らないよう注意してください。
- 必ず、指定した電源に接続してください。
- 動作中に本機を動かしたり持ち上げたりしないでください。
- 結露に注意してください。結露した場合は、完全に本機が乾燥するまで待つてから使用してください。
- 分解や改造はおやめください。
- ご使用中に本機から異常な音やにおいがしたときは、必ず電源を切ってから、点検を受けてください。
- 本機の外観の清掃は柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどい場合は中性洗剤を水で5～6倍に薄め、柔らかい布を浸してよく絞ってから、汚れを拭き取り、そのあと乾いた布で拭いてください。ベンジン、シンナー、アルコール、殺虫剤などの揮発性の薬品をかけると表面が侵されることがありますので、使用しないでください。また、化学ぞうきんなどをお使いの場合は化学ぞうきんに添付の注意事項をよくお読みください。
- 旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

【ACアダプター使用上のご注意】

- ACアダプターと接続した機器を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してから行ってください。コードが傷つき火災や感電の原因となることがあります。
- ご使用中にACアダプターから異常な音やにおいがしたときは、必ず電源を切ってから、点検を受けてください。
- ACアダプターの外観の清掃は柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどい場合は中性洗剤を水で5～6倍に薄め、柔らかい布を浸してよく絞ってから、汚れを拭き取り、そのあと乾いた布で拭いてください。ベンジン、シンナー、アルコール、殺虫剤などの揮発性の薬品をかけると表面が侵されることがありますので、使用しないでください。また、化学ぞうきんなどをお使いの場合は化学ぞうきんに添付の注意事項をよくお読みください。
- ACアダプターや電源プラグに異常があったときは、お買い求めの販売店にご相談ください。
- 電源コードはACアダプターに根元まで確実に差しこんでください。

お使いになる前に

付属品の確認

- USB Type- A → USB Type-B (1 m)(1 本)
- 横置き用インシュレーター(4 個)
- 縦置き用インシュレーター(8 個)
- AC アダプター(コード長 1.2 m)(1 個)
- 電源コード(0.5 m)(1 本)
- クイックスタートガイド(保証書)(1 枚)
- 使用上のご注意(1 枚)
- DM for Archive 対応ディスク BD-R 25 GB(1 枚)

* 同梱されていない付属品がありましたら、お買い上げの販売店へご連絡ください。

専用アプリケーション『DM Archiver』は、Web サイト
https://jpn.pioneer/ja/support/pcperipherals/pc_software/
よりダウンロードしてください。

使用上のご注意

- ほこりの多い場所や、高温・多湿の場所では使用しないでください。
- 振動や衝撃が加わらないようにしてください。
- 異物や水が入らないよう注意してください。
- 必ず、指定した電源に接続してください。
- 動作中に本機を動かしたり持ち上げたりしないでください。
- 結露に注意してください。結露した場合は、完全に本機が乾燥するまで待ってから使用してください。
- 分解や改造はおやめください。
- ご使用中に本機から異常な音やにおいがしたときは、必ず電源を切ってから、点検を受けてください。
- 本機の外観の清掃は柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどい場合は中性洗剤を水で5～6倍に薄め、柔らかい布を浸してよく絞った後、汚れを拭き取り、その後乾いた布で拭いてください。ベンジン、シンナー、アルコール、殺虫剤などの揮発性の薬品をかけると表面が侵されることがありますので、使用しないでください。また、化学ぞうきんなどをお使いの場合は化学ぞうきんに添付の注意事項をよくお読みください。



ご注意

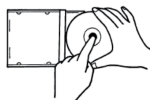
- 万一の場合に電源プラグをコンセントからすぐ抜けるようにしてください。

ディスクの取り扱い

ディスクの記録面には、傷・指紋・汚れ・ほこり・水・油・塩分などが付着しないように取り扱ってください。使用前に、傷・指紋・汚れ・ほこり・水・油・塩分などが付着していた場合は下記の汚れの取り方を参考に付着物を除去してディスクの使用を開始してください。

■ディスクの取り出し方

ディスクは、ケース中心の丸い部分を押しながら、もう片方の手でディスクの両端を持って引き上げるように取り出してください。



■ディスクの扱い方

ディスクの記録面には触れないように持つてください。

- ディスク中心の穴には指をかける程度にしてください。指を穴に入れ過ぎると抜けなくなる恐れがあります。

良い例



悪い例



■汚れの取り方

- ディスクの記録面には極力触れないようにしてください。
- 拭き取り作業の前に、カメラ用のエアブローなどで除去をお試しください。
- ディスクの記録面の汚れ・ほこりなどを拭き取る時は、メガネ拭きなどの繊維くずが出ない柔らかい布か市販のクリーニングクロスをご使用ください。
- 拭き取りは、ディスクの中心から外周部に向かって傷が付かないように軽く拭いてください。円周方向に拭くと誤って傷が入ったときにデータが消失する可能性があります。
- 落ちにくい汚れは、上記の布に水またはエチルアルコールで湿らせて軽く拭き取ってください。
- 市販のクリーニング液を使用するときは、取扱説明書をご確認ください。
- ベンジン・シンナー・レコードスプレーなどの溶剤や静電気防止剤は使用しないでください。
- 水やエチルアルコールの拭き残しがないように注意してください。
- 汚れなどが残っていると追加記録時にエラーが発生することがあります。

良い例



内から外

悪い例



円周方向

■レーベル面への書き込みとラベルなどの貼り付けについて

- レーベル面への書き込みにはフェルトペンを使用し、筆先の硬い筆記用具は使用しないでください。書き込み時にはディスクの扱い方を参照してディスクの記録面に傷・指紋・汚れ・ほこり・水・油・塩分などが付着しないように取り扱ってください。もし汚れ・ほこりなどが付着した場合には、「汚れの取り方」を参照して、傷を付けないように注意しながら汚れなどを取り除いてからご使用ください。
- レーベル面へラベルや粘着テープ類を貼り付けしないでください。

■ディスクをケースに戻す

ディスクをケースに戻す時はディスクレーベル面を上にして、内周部分(中心の穴近傍)を上から押さえてください。



■保管方法

- ディスクを保管するときは、購入時のプラスチックケースに入れて保管してください。
 - ディスクの記録面と何かが接触しないように注意してください。
- 保管するときは、高温・高湿度・直射日光などを避け外部応力のかからない環境で保管してください。

■重要なデータのバックアップ

使用中のミスにより、誤ってディスクに傷をつけたり、データを消失してしまうこともあります。そのためにもバックアップ(正副の二重保管など)をとることをお勧めします。

■使用できないディスク

- ひびが入ったディスクや大きくそったディスクは使用しないでください。ドライブが故障する原因となります。
- 年数の経過したディスクやレンタルディスクなどを使用する際はディスク中心の穴周辺にひびが入っていないことを確認してください。高速回転時の遠心力でひびが広がりディスクが割れる恐れがあります。
- 特殊な形(ハート形、六角形など)や規格外のディスクは使用しないでください。ドライブが故障する原因となります。



特長

● 最大書き込み速度

BD-R	12x
BD-R DL	12x
BD-R TL	8x
BD-R QL	6x
BD-RE/DL/TL	2x
M-DISC(BD)SL	6x
M-DISC(BD)DL	8x
M-DISC(BD)TL	6x
BD-R DM for Archive	4x*
BD-R DL DM for Archive	4x*
BD-R TL DM for Archive	4x*
DVD-R、DVD+R	16x
DVD-R DL、DVD+R DL	8x
DVD-RW	6x
DVD+RW	8x
M-DISC (DVD)	6x
CD-R	40x
CD-RW	24x

● 最大読み出し速度

BD-ROM SL	12x	M-DISC(BD)TL	6x
BD-ROM DL	8x	DVD-ROM SL	16x
BD-R SL	12x	DVD-ROM DL	12x
BD-R DL	8x	DVD-R、DVD+R SL	16x
BD-R TL/QL	6x	DVD-R DL、DVD+R DL	12x
BD-R LTH	8x	DVD-RW、DVD+RW	12x
BD-RE SL	10x	M-DISC(DVD)	16x
BD-RE DL	6x	CD-ROM	40x
BD-RE TL	4x	CD-R	40x
M-DISC(BD)SL	12x	CD-RW	24x
M-DISC(BD)DL	8x		

● バッファサイズ 4 MB

● ディスク共振スタビライザー

※ DM for Archive 専用ライティングアプリ『DM Archiver』以外で記録する場合は、SL 12x、DL 8x、TL 6x となります。

対応フォーマット

- BD-ROM (SL/DL)
- BD-R (SL/DL/TL/QL)
- BD-R (LTH)
- BD-RE (SL/DL/TL)
- M-DISC BD-R (SL/DL/TL)
- DVD-ROM (SL/DL)/DVD-Video
- DVD-R for General Ver.2.0/2.1
- DVD-R DL
- DVD-RW
- DVD+R
- DVD+R DL
- DVD+RW
- M-DISC (DVD)
- CD-ROM Mode 1&2
- CD-ROM XA Mode 2 (form 1、form 2)
- フォト CD(シングル、マルチセッション)
- CD-R ● CD-RW、HighSpeed CD-RW、UltraSpeed CD-RW、UltraSpeed+ CD-RW
- Video CD ● CD-DA ● CD-Extra(CD PLUS) ● CD Text



ご注意

- * 上記フォーマットに対応したアプリケーションが必要です。
- * BD、DVD および CD の書き込み速度規格に適合したメディアが必要です。
- * 8 cm ディスクアダプターは使用しないでください。故障の原因になります。
- * ひびの入ったディスクは使用しないでください。高倍速で記録・再生した際に、ひびが進行する危険性があります。

8 cm ディスクの使用について

- * 本機を縦置きに設置したときは、ディスクに 8 cm アダプターを装着しても 8 cm ディスクを使用できません。

「Dual Disc」の再生について

- * 「Dual Disc」は、片面に DVD 規格準拠の映像やオーディオが、もう片面に CD 再生機での再生を目的としたオーディオがそれぞれ収録されています。
- * 「Dual Disc」を再生機器に挿入したり、取り出したりするときに、再生面の反対側の面に傷が付く場合があります。傷が付いた面は再生すると不具合が出る場合があります。
- * DVD 面ではないオーディオ面は、一般的な CD の物理的規格に準拠していないために、再生できないことがあります。
- * 「Dual Disc」の DVD の面は再生可能です。
「Dual Disc」の仕様や規格などの詳細に関しましては、ディスク発売元または販売元にお問い合わせください。

特長

BD/DVD メディア対応表

ディスクの種類	記録	再生
BD-ROM (1層・2層)	×	○
BD-R (1層・2層・3層・4層)	○	○
BD-R (LTH)	×	○
BD-RE Ver.2.1 (1層・2層・3層)	○	○
M-DISC BD-R (1層・2層・3層)	○	○
DVD-ROM (1層・2層)	×	○
DVD-R Ver.1.0 (3.95GB)	×	○
DVD-R for Authoring	×	○
DVD-R for General 1x, 4x, 8x, 16x	○	○
Dual Layer DVD-R (2層ディスク) 4x, 8x	○	○
DVD-RW 1x, 2x, 4x, 6x	○	○
DVD+R 2.4x, 4x, 8x	○	○
DVD+R Double Layer (2層ディスク) 2.4x, 8x	○	○
DVD+RW 2.4x, 4x, 8x	○	○
M-DISC (DVD)	○	○

* ビデオモードで記録した DVD-RW Ver1.0 ディスクは、本機および DVD-RW Ver1.0 に対応した DVD-ROM ドライブで再生が可能です。一般の DVD プレーヤーやレコーダーでは再生できませんのでご注意ください。

ご注意

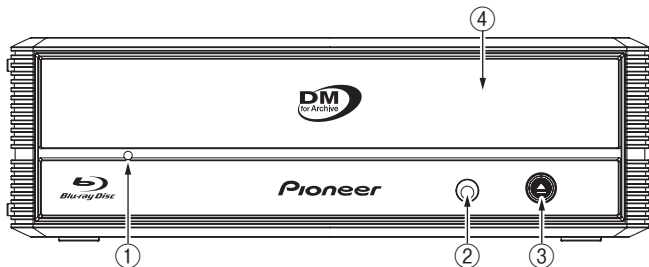
* 記録後の BD/DVD/CD ディスクの再生は、各フォーマットに対応した BD-ROM/DVD-ROM ドライブや BD/DVD プレーヤーにおいて可能です。対応の有無については、各製造メーカーにお尋ねください。

高倍速書き込みを行うには、高倍速記録書き込み対応のメディアをご使用ください。詳細は弊社 Web サイトをご覧ください。

<https://pioneer.jp/dvld/dvr/firmware/>

各部の名称と働き

前面部



① 強制イジェクト穴

イジェクトボタンを押してもディスクトレイが開かない場合に、細長い棒をこの穴に挿入することによりディスクトレイを開けます。通常は、イジェクトボタンを押してディスクトレイを開けてください。強制イジェクト穴を使用する場合は、必ず電源を切り、ディスクの回転が止まるまで1分以上待ってからにしてください。

② ビジーインジケータ (BUSY)

動作状態が以下のように表示されます。

電源 OFF 時、動作停止時※	消灯
動作時	点灯
読み取り中	点滅
書き込み中	点滅
トレイ オープン/クローズ時	点灯

※一定時間アクセスが無い場合、動作が停止します。

※ LED 消灯時でも通電状態の場合がありますので、ご注意ください。

③ イジェクトボタン

ディスクトレイを開閉します。

※ Mac 接続時でディスクが入っている時は使用できません。

④ ディスクトレイ

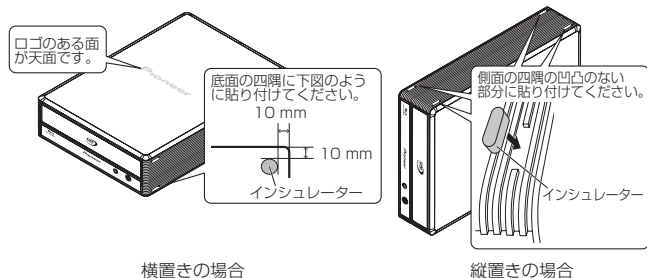
イジェクトボタンを押してディスクトレイを開け、ラベル面を上にしてディスクを溝に合わせて置きます。

イジェクトボタンを押すか、トレイの前面を軽く押してトレイを閉じます。

ディスクトレイを無理やり引き出さないでください。

各部の名称と働き

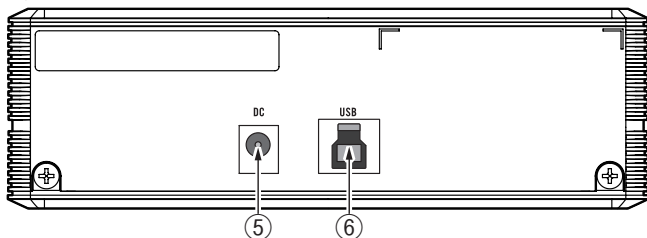
インシュレーターの貼り付け場所推奨例





⚠️ ご注意

- * お使いになる場合は、必ず付属のインシュレーターをご使用ください。貼りつけない場合、振動により、騒音や動作不良につながる可能性があります。
- * 取り付け前に筐体の油分や汚れをふき取ってください。
- * インシュレーター取り付け時に凸部に乗り上げないようにしてください。
- * インシュレーターは 1 面に対して 4 個すべて貼り付けてください。インシュレータが正しく貼られていないと、ディスクの回転による振動で移動し、机から製品が落下し壊れる恐れがあります。

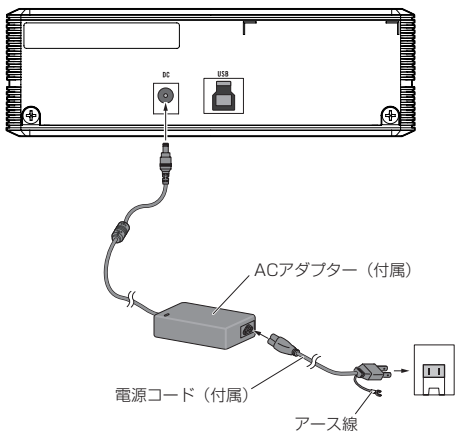
後面部



- ⑤ **DC 電源コネクター**
本機付属の AC アダプターを接続します。
- ⑥ **USB コネクター(Type-B)**

	警告	本機を幼児の手の届くところに置かないでください。 小さな部品を万一飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。
	注意	製品の仕様により、動作停止時は表示部がすべて消えた状態となり、電源プラグをコンセントから抜いた状態と変わらなく見える場合がありますが、電源の供給は停止していません。製品を電源から完全に遮断するためには、電源プラグ（遮断装置）をコンセントから抜く必要があります。製品はコンセントの近くで、電源プラグ（遮断装置）に容易に手が届くように設置してください。電源プラグを長時間差したままにすると、火災の原因となることがあります。

電源コードの接続



ご注意

- * アース線は、必ずアースに接続してください。
- * 電源コードの接続を行ってからコンピューターと接続してください。
- * 万一の場合に、電源プラグをコンセントからすぐ抜けるようにしてください。
- * AC アダプターおよび電源コードは、付属品以外を使わないでください。

接続のしかた(Windows との接続)

本製品を使用するために、本機とコンピューターを付属の USB ケーブルで接続します。

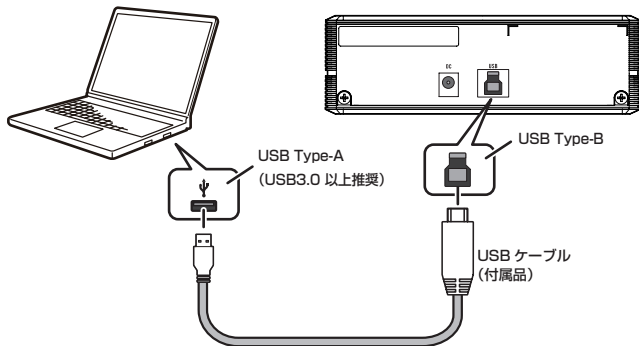
USB ケーブルの接続

本機はホットプラグに対応しています。

1. コンピューターの電源を ON にして Windows を起動させる。
2. 本機後部の USB コネクタとコンピューターを付属の USB ケーブルで接続する。

- * USB2.0 ポートに接続したときは USB2.0 機器として動作します。
- * DM Archiver 使用時は USB 3.0 ポートに接続してください。
- * USB ケーブルは、付属品または指定品のもの以外を使わないでください。

データ転送中は USB ケーブルを抜かないでください。



接続のしかた(Windows との接続)

接続の確認

接続が完了したら、本機がコンピューターのシステムから正常に認識されていることを、以下の方法で確認してください。

1. [コントロールパネル] から [デバイスマネージャー] を開いて CD-ROM または DVD/CD-ROM の項目を開き、本製品がコンピューターのシステムから正常に認識されていることを確認する。
Windows スタートボタンの右クリックからでも「デバイスマネージャー」を開けます。
2. ドライブアイコンが表示されていることを確認する。

取り外しの手順

■ Windows 11、Windows 10 の場合

ドライブ内にディスクがないことを確認し、USB ケーブルを取り外してください。

本機は USB コネクターからの電力供給(バスパワー)では動作しません。必ず本機付属の AC アダプターを接続してご使用ください。

接続のしかた(Mac との接続)

本製品を使用するために、本機と Mac を付属の USB ケーブルで接続します。

USB ケーブルの接続

本機はホットプラグに対応しています。

1. Mac の電源を ON にして OS を起動させる。
2. 本機後部の USB コネクターと Mac を付属の USB ケーブルで接続する。

* ご使用の Mac が Type-C コネクターの場合は、変換アダプターを使用してください。

推奨品：USB Type-C 変換ケーブル APS-UCA04

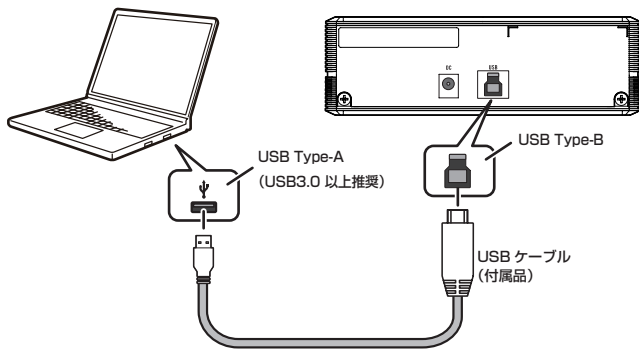
<https://www.pioneer-itstore.jp/c/BD/gr5/gd484>

(パイオニア IT ストアでご購入できます。)

* USB2.0 ポートに接続したときは USB2.0 機器として動作します。

* USB ケーブルは、付属品または指定品のもの以外を使わないでください。

データ転送中は USB ケーブルを抜かないでください。



接続の確認

接続が完了したら、本機が Mac のシステムから正常に認識されていることを、以下の方法で確認してください。

なお、ご使用の Mac により確認方法が異なりますので、“確認方法 1”または“確認方法 2”のいずれか該当する方法にてご確認ください。

【確認方法 1】

1. アップルメニューから「この Mac について」を選択する。
2. 「この Mac について」ウィンドウの「詳しい情報」をクリックする。
3. 「ストレージ」をクリックする。
4. 開いたウィンドウに本機の名前が表示されることを確認する。
(正常に接続完了)

【確認方法 2】

1. アップルメニューから「この Mac について」を選択する。
2. 「この Mac について」ウィンドウの「システムレポート」をクリックする。
3. 左欄「ハードウェア」内の「ディスク作成」を選択する。
4. 右欄に本機の名前が表示されることを確認する。(正常に接続完了)

DM for Archive とは

DM (Defect Management) for Archive とはブルーレイに標準搭載された代替処理機能 (DM) を JIS X6257*¹ に準拠するレベルに引き上げた仕組みです。

下記の組み合わせで記録すると、100 年以上のデータ長期保存*² ができます。

- DM for Archive 対応ドライブ BDR-WX01DM (本機)
- DM for Archive 対応ディスク (本機に 1 枚付属)
- DM for Archive 専用ライティングアプリ DM Archiver (Web から入手)

DM for Archive 記録は“記録”と“記録品質確認”を一連の動作で実行します。この“記録品質確認”で JIS X6257 の品質基準を満たさないと判断したときは、あらかじめ確保しておいた代替エリアに代替記録されます。

この代替記録により JIS X6257 に準拠する記録を確実なものとしています。

※ 1 JIS X6257『長期データ保存用光ディスクの品質判別方法および長期保存システムの運用方法』

※ 2 ISO/IEC 16963 準拠の寿命推定試験において、100 年以上の推定寿命が確認されています。



DM for Archive に対応したドライブとディスクには下記のようなロゴマークが表示されます。



《免責事項》

認証製品とは、その製品が工場から出荷された時点でアーカイブ用途として十分な品質を保持していることを認証するものです。

また、DM for Archive 記録完了後は、JIS X6257 を満足する十分な品質を確保していますが、取り扱いや保管環境により品質劣化する可能性もあります。

取り扱いや保管環境要因の品質劣化までも保証するものではありません。

DM Archiver のダウンロードとインストール

※ これは Windows と macOS 向けのアプリケーションです。対応 OS は製品 Web サイトを確認ください。

【ダウンロード】

1. https://jpn.pioneer/ja/support/pcperipherals/pc_software/ にアクセスする
2. ユーザー登録をする
3. ソフトウェア使用許諾契約書の『同意してダウンロードする』をクリックする
指定したフォルダにインストーラーがダウンロードされます。

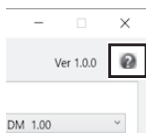
【インストール】

1. インストーラーを起動する
Windows : SetupDMArchiver_V***.exe
Mac : SetupDMArchiver_V***.dmg
2. インストーラーの指示に従いアプリをインストールする

【アプリケーションの取扱説明について】

アプリケーション画面右上のヘルプ[?]をクリックするとアプリケーションの取扱説明書 PDF をご覧になれます。

<Windows>



<Mac>



動作について不明な点があるときは、アプリケーションの取扱説明書または製品 Web サイトの FAQ をご覧ください。

JIS X6257 (長期データ保存用光ディスクの品質判別方法および長期保存システムの運用方法)について

この規格は、光ディスク媒体(以下、光ディスク)および光ディスクドライブを適切に使用して長期間デジタルデータ(以下データ)を保存するための、光ディスクの品質判別方法および長期保存システムの運用方法についての規定です。

データ保存システムユーザーは、この規格によって情報保存用の追記型(レコーダブル)光ディスクを使用する保存システムを構築できます。

初期品質検査を基準にして十分な寿命をもつことが期待できる光ディスクを選択できます。また、定期品質検査によって継続的に光ディスクの劣化の程度(データ復元の可能性)を監視できます。

製造者は、データ保存用の追記型光ディスクを使用するデータ保存システムを構築するための、光ディスクとドライブを供給できます。

JJIMA 認証について

アーカイブ用光ディスク製品認証制度は、公益社団法人日本文書情報マネジメント協会(以下、JJIMA)が、アーカイブ用光ディスク製品の品質の高さを認証する制度です。

この認証した製品を使うと、高品質な光ディスクによる長期保存が期待できます。

認証を受けたディスクとドライブの組み合わせで、ディスクに記録したときの品質は、JIS X6257の規定で定める「良好な状態」を満足します。また、ディスクはISO/IEC 16963 準拠の寿命試験で推定寿命が100年以上あることとしています。

アーカイブ用光ディスク製品として認証した製品には、下記のようなロゴの表示を認めています。



- JJIMA の認証ロゴは、公益社団法人日本文書情報マネジメント協会よりライセンスされています。

DM for Archive 対応ディスクについて

通常のブルーレイディスクより厳しい検査基準を用いて欠陥やサーボ検査を全数実施することで厳格な品質管理がされた高品質なディスクです。
パイオニア製のブルーレイドライブで動作確認済の安心品質のディスクです。

DM for Archive 対応ドライブとの組合せで JIS X6257 に準拠した 100 年以上の長期保存が可能となります。

- ISO/IEC 16963 準拠の寿命試験において、100 年以上の推定寿命が確認されています。

BD-R 25 GB

型番：IPS-BD11J03P

5 mm ケース入り 3 枚パッケージ

型番：OPJ8049-A

5 mm ケース入り 1 枚パッケージ(本製品に付属：非売品)



DM for Archive 対応ディスクの
詳細はこちらから

<https://jpn.pioneer/ja/pcperipherals/bdd/dma>

緊急時のディスクの強制取り出し方法

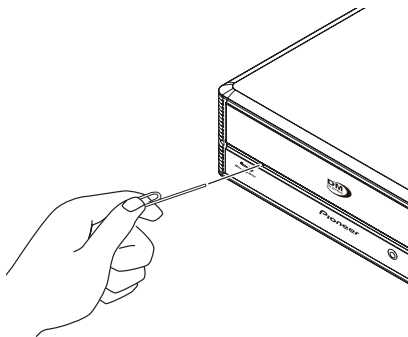
次のような場合、強制イジェクト穴を使ってディスクを取り出すことができます。

- 本機が故障し、イジェクトボタンまたはソフトウェアにてディスクを取り出せない時
1. ドライブの電源が切れていて、ディスクの回転が止まるまで 1 分以上待つてから以下の操作を行ってください。
 2. クリップなどを真っすぐに延ばし、強制イジェクト穴に真っすぐ差し込んで強く押してください。
 3. ディスクトレイが 5 mm ~ 10 mm ほど出てきますので、トレイを引き出し、ディスクを取り出してください。



ご注意

- ディスク回転中の強制イジェクトはケガやディスクの損傷の原因となりますので絶対に行わないでください。
- ディスク排出動作の妨げになることがありますので、本機の前面 14 cm 以内に物を置かないでください。



仕様

[設置]

本機は縦置き / 横置き対応です。

[ディスクサイズ]

12 cm/8 cm

* 縦置き設置時は、8 cm ディスクを使用できません。

* 8 cm ディスクアダプターは使用できません。

[転送レート]

データ読み取り(サスティンド)

BD Max. 54.0 MB/s

DVD Max. 21.6 MB/s

CD Max. 6.0 MB/s

データ書き込み(サスティンド)

BD Max. 54.0 MB/s (12X BD-R)

DVD Max. 21.6 MB/s (16X DVD-R)

CD Max. 6.0 MB/s (40X CD-R)

インターフェース規格

USB 3.2 Gen1/2.0

* 転送レートはディスクの状態により低下します(傷など)。

[アクセスタイム / シークタイム]

アクセスタイム(ランダム平均)

BD-ROM 180 ms

DVD-ROM 170 ms

CD-ROM 160 ms

シークタイム(ランダム平均)

BD-ROM 160 ms

DVD-ROM 150 ms

CD-ROM 140 ms

[その他]

対応 OS Windows 10、Windows 11 各日本語版
macOS Big Sur 11、macOS Monterey 12、macOS
Ventura 13

※ 最新の OS 対応状況は、製品 Web サイトを参照ください。

<https://jpn.pioneer/ja/pcperipherals/bdd/products/bdr-wx01dm/>

仕様

電源	100 V AC, 50/60 Hz
消費電力	最大 30 W
待機消費電力	0.1 W
外形寸法	約 160 (幅) x 220 (奥行) x 50 (高さ) mm (突起部を除く、本体のみ)
質量	約 1.1 kg (本体部のみ)
動作温度	+5 °C ~ +35 °C
動作湿度	20 % ~ 80 % (結露のないこと)

[AC アダプター]

電源	100 V AC, 1.8 A, 50/60 Hz
最大定格出力	12 V DC, 3.0 A, 36.0 W
無負荷時消費電力	0.08 W
外形寸法	約 37.8 x 89.8 x 27 mm
質量	約 150 g

[付属品]

USB Type-A → USB Type-B (1 m) (1 本)

横置き用インシュレーター (4 個)

縦置き用インシュレーター (8 個)

AC アダプター (コード長 1.2 m) (1 個)

電源コード (0.5 m) (1 本)

クイックスタートガイド (保証書) (1 枚)

使用上のご注意 (1 枚)

DM for Archive 対応ディスク BD-R 25 GB (1 枚)

* 仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合があります。

トラブルと対策

意外な操作ミスが故障と思われがちです。故障かな？と思ったら症状にあわせて下の項目をチェックしてください。なお、下記の処置を行っても異常が直らない場合は、お求めの販売店にご連絡ください。

本機が動作しない

- ケーブル類が正しく接続されていますか？
→本機は接続したPCの電源に連動してドライブ本体の電源をON/OFFします。そのため、本機にACアダプターを接続し、電源の入ったPCのUSBポートに接続することで電源が入ります。USBケーブルとACアダプターが正しく接続されているか確認してください。

コンピューターまたはアプリケーションが本機を正しく認識しない

- USBケーブルが正しく接続されていますか？
→ケーブルが確実に接続されているか確認してください。
- OSが対応されていますか？
→本書の推奨動作環境に記載されたOSをご使用ください。

ディスクを認識しない

- ディスクは正しくセットされていますか？
→ディスクが正しくセットされているか確認してください。

BD/DVD/CD ディスクについて

データを記録できない／記録中にエラーになる

- 記録できるエリアは十分確保されていますか？
- お使いの環境に、必要なアプリケーションソフトがインストールされているか確認してください。
- お使いの動作環境が、扱っているアプリケーションソフトのスペックを満たしているか確認してください。
- 記録用BD/DVD/CDディスクを選択した倍速で記録できない。
→それぞれの記録倍速に対応しているディスクか確認してください。
メディアの状態によっては、速度が低下することがあります。
- DM Archiver 使用時は DM for Archive 対応ディスクが必要です。

トラブルと対策

- ディスクファイナライズ(これ以上記録できないようにすること)したディスクを使用していませんか？
- ディスクはレーベル面を上、記録面を下にして正しくセットしましたか？
- ディスクが汚れたり、傷ついたりしていませんか？

記録したディスクが読めない

- ディスクのレーベル面を上にしてセットしましたか？
- 未記録のディスクを使用していませんか？
- ディスクが汚れたり、傷ついたりしていませんか？
- お使いの環境に、必要なアプリケーションソフトがインストールされているか確認してください。
- 水平な場所に設置していますか？
- 光学部品およびディスクが結露していることも考えられますので、電源コードを本機から抜いた状態でしばらく放置し、完全に乾燥するのを待ってから使用してみてください。

* その他、ディスクの記録方法に関しては、ご使用のアプリケーションソフトのマニュアルまたはヘルプ画面をご参照ください。

より安定したディスクへの記録・再生のために

本製品の動作温度は +5℃～+35℃ですが、安定した記録と各種プレーヤー・PC用ドライブでの再生のために、通常の温度環境で記録・再生することをお勧めします。

DM Archiver アプリで記録を実施する際は、周辺温度 20℃～30℃を推奨します。

リージョン(地域)コードについて

このドライブのリージョンコードは“2”に初期設定されています。
このドライブの地域コードの変更は **4回しか行えません**ので(4回目の変更が最終の地域コードとして固定されます)、変更を行う際には十分に注意してください。

* 地域コードを規定していない DVD ディスクはすべてのプレーヤーで再生できます。

保証とアフターサービスについて

保証書について

保証書は、必ず「取扱店名・購入日」などの記入を確かめて取扱店から受け取っていただき、内容をよくお読みの上、大切に保管してください。

保証期間と保証内容について

- **保証期間について**
保証期間は、取扱説明書の注意にしたがった使用で、ご購入日より1年間です。
- 次のような場合には保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、性能、動作の保証をいたしません。また、故障した場合の修理についてもお受けいたしかねます。
本機を改造して使用した場合、不正使用や使用上の誤りの場合または他社製品や純正以外の付属品と組み合わせて使用したときに、動作異常などの原因が本機以外にあった場合。
- **故障、故障の修理その他にともなう営業上の機会損失(逸失利益)や、お客様の保存データの消失、破損などについては保証期間中および保証期間経過後にかかわらず補償いたしかねますのでご了承ください。**

修理を依頼されるとき

もう一度、取扱説明書をよくお読みいただき、ご確認の上、なお異常のあるときには、次の要領で修理を依頼してください。

- **保証期間中は**
万一、故障が生じたときは、保証書に記載されている当社無料修理規定に基づき修理いたします。お求めの販売店にご相談ください。保証書の規定にしたがって修理致します。

連絡していただきたい内容

- | | |
|---|------------------------|
| ● ご住所 | ● ご購入日 |
| ● ご氏名 | ● 故障または異常の内容(できるだけ詳しく) |
| ● 電話番号 | ● ご使用のパソコン本体 |
| ● 製品名 External BD/DVD/CD Writer for Archive | |
| ● 型番 BDR-WX01DM | |

- **保証期間が過ぎているときは**
お求めの販売店にご相談ください。
修理可能な製品については、ご希望により有料で修理いたします。
- * お客様から提供いただいた情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動に利用させていただく場合がありますのでご了承ください。

本機の修理ご依頼先

販売店へお持ち込みください。

本機の接続、操作、技術相談に関するお問い合わせは

パイオニアテクニカルサポート(PC 周辺機器)

TEL **0120 - 941 - 810 (フリーダイヤル)**

受付時間: 10:00 ~ 18:00 (ただし、土曜日、日曜日、祝日、弊社休業日は除く)

URL <https://jpn.pioneer/ja/support/purpose/contact/pcperipherals/pc/>

■ お客様メモ

覚えのため記入されますと便利です。

ご購入店名		住所 電話番号	
ご購入年月日 年 月 日		型番	BDR-WX01DM
お近くのご相談窓口	住所 電話番号		

- ※ Windows は、米国 Microsoft Corporation および / またはその関連会社の商標です。
- ※ Mac、macOS Big Sur、macOS Monterey および macOS Ventura は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
- ※ 他のすべての商標はそれぞれの所有者の所有物です。



製造元・販売元 **パイオニア株式会社**

東京都文京区本駒込2-28-8 文京グリーンコート